

奥能登原木しいたけ

「のとてまり」・「のと115」だよ

2019年度第7号
(通巻11号)
令和2年1月29日発行

<発行者> 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県農林総合研究センター
Tel 0768-52-1240 Tel 0768-67-2104

大寒を迎えた今が最も収穫量が落ち込みます。ブランド価値を維持するため、生産地として安定出荷に取り組みましょう。

安定出荷に取り組みましょう！

◇ ホダ木に水を与えましょう！

- ・ホダ木が軽い、触っても湿り気を感じない、収穫したキノコのこが乾いている場合は水分が不足しています。
- ・収穫が終わったホダ木は、水分と温度(～20℃)を充分与えて休養させ、次の芽切りを促しましょう。
- ・ハウスの外で雨にあてるのも有効です。
- ・色が濃いシイタケでも、乾燥していることがあります。見た目だけで判断せず、触って確かめましょう。
- ・協議会で斡旋している散水器はハウスの中でも使用可能です。ノズル部分だけの購入も可能です。



- ・水分が不足すると傘がひび割れてきます
- ・色だけでは判断できないので、触れて乾燥していないか確認します

虫害を防ぎましょう！

◇ 昨年秋に被害が出たハウスは要注意！

- ・ハウス内はきれいにしましょう！
ほだ木の樹皮やシイタケの取り残し、害菌などをそのままにしていると、キノコバエ類の発生源となります。ハウス内はきれいにしておきましょう。
- ・ハウス周辺に野菜を植えていませんか？
野菜の取り残しや、収穫時に取り除いた葉をそのままにしていると、虫の発生源となります。ハウス周辺もきれいにしておきましょう。
- ・ハウス内に虫が飛んでいた場合は？
普通のハエ取り紙(リボン)で構いませんので、出入り口付近や側面などの虫が侵入してくる開口部やほだ木の間などに設置しましょう。なお、これにより虫害被害を完全に抑えられるわけではありませんので注意しましょう。



写真上 畑を飛ぶキノコバエ
写真下 葉の裏のキノコバエ

※裏面もご覧ください。

共選「のとてまり」・「のと115」市況報告(1月)

	のとてまり		のと115		合計		
	出荷量 (玉)	平均市場価格 (円/玉)	出荷量 (玉)	平均市場価格 (円/玉)	出荷量 (玉)	平均市場価格 (円/玉)	てまり率※
R1 (前年比)	1,255 148%	1,160 -	7,931 207%	200 -	9,186 196%	587 -	14% -
H30	849	1,603	3,840	292	4,689	1,056	18%

昨年と比較し、1月(1月5日～1月25日)の出荷量は「のとてまり」が約1.5倍、「のと115」が約2倍となり増加していますが、共選に占める「のとてまり」の規格を満たしたものの割合(※)が低く、市場価格は50%～70%となっています。

「のと115」パック出荷講習会を開催！

1月24日(金)に珠洲市、27日(月)に穴水町で開催しました。

「のと115」12～18玉サイズ(5cm以上7cm未満)を対象に、出荷ピーク時の価格安定及び販路拡大対策として、パック出荷(個選共販)を計画しています。

- ・出荷対象者は、パック出荷講習会を受講し、出荷登録を行った生産者に限定
- ・生産者は巻込みのある4～6個を指定パックに詰め、指定フィルムを貼って出荷
- ・2月下旬からの出荷を想定しており、開始1週間前に生産者に周知予定



今後の共選カレンダー

※集荷場所及び時間はJA各支店にご確認ください。3月以降は後日お知らせします。

令和2年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
						2/1
						—
2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8
— (休市日)	○	—	○ (休市日)	—	○	—
2/9	2/10	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15
○ (休市日)	—	— (休市日)	○	—	○	—
2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22
○ (休市日)	○	—	○ (休市日)	○	○	—
2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	2/29
— (休市日)	○ (休市日)	○	○	○	○	—

※2月16日(日)より連日選果を計画していますが、数量によっては(月)・(水)・(金)選果に変更となる場合があります。

※県内の飲食店にて「のと115」の創作料理を提供する「のと115グルメラリー」等様々なフェアを開催中です。

「のとてまり」・「のと115」を多くの方に食べてもらうため、積極的に共選に出荷しましょう！